

おまえざき

# 市議会だより

第45号

2015.10.11.12月

平成28年2月発行

- ① 議長あいさつ
- ② 12月議会定例会
- ③ 本会議質疑・委員会質疑・委員会報告
- ④ 一般質問
- ⑥ 議員視察研修



恵比寿天

官長寺 (佐倉地区)



毘沙門天

増船寺 (白羽地区)

## 七福神の由来

七福神とは、大黒天、毘沙門天、恵比寿天、寿老人、福祿寿、弁財天、布袋尊の七つの神様の総称です。「七難即滅、七福即生」の説に基づき、参拝すると七つの災難が除かれ、七つの幸福が授かると言われています。七福神の信仰は、室町時代の末期のころより生じ、当時の庶民性に合致して民間信仰のもっとも完全な形となって育てられてきました。特に農民、漁民の信仰として成長し、現在、遠州七福神霊場として、佐倉地区の官長寺に「恵比寿天」、白羽地区の増船寺に「毘沙門天」が祀られています。

新年あけましておめでとうございます。  
皆様方には、輝かしい新春をご家族お揃いで健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。また議会に対し、日頃より深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



議長 西島 昌和

昨年は戦後70年の節目の年を迎え、振り返りますと、全国各地では自然災害が多発し、火山噴火や豪雨による鬼怒川堤防決壊などの大水害も発生しました。幸いにも御前崎市では災害は免れたものの、地球温暖化による農作物不作や価格の低迷、水産業では漁獲量の減少など影響が少なからず出ております。

安倍政権が発足して3年目を迎え、安民法制定やTPP合意などの重要課題成立後は経済最優先を重要施策に掲げております。

また、明るい話題も沢山ありました。世界が認めた「ジャパンパワー」と称してノーベル賞の受賞、ラグビー選手の活躍などスポーツ界でも多くの若者が世界に羽ばたき活躍しております。

御前崎市では、将来の人口減少に歯止めをかける御前崎市創生の実現に向けた総合戦略立案や第二次総合計画の将来像である「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」の実効性ある施策策定に取り組んでおります。

浜岡原子力発電所では福島第一原発の事故の教訓を生かし、新規制基準に対応した安全性向上対策工事が4号機では平成28年9月、3号機では平成29年9月の完成に向け、最高レベルの安全な発電所を目指して安全対策工事が実施されております。

議会においては、議会改革の一環として議員定数1名削減を議員発議で決定しました。平成24年度より取り組んでおります議会基本条例も、本年度の制定に向け審議を進めております。

今後とも、市民の皆様のご期待に沿える市議会となるよう議会の責務を果たしてまいります。

結びに、市民の皆様にとって本年が充実した良き年となるよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。